

二八三八番

川かはかみ上に 洗あらふ若菜わかの 流ながれ来きて 妹いもがあたりの
瀬せにこそ寄よらめ

二八三九番

かくしてや なほやなりなむ 大おほ荒あら木きの 浮う田きたの
社もりの 標しめにあらなくに

二八四〇番

いくばくも 降ふらぬ雨あめ故ゆゑ 我わが背せ子こが み名なのこ
こたく 滝たきもとどろに